

【短大】2022年度 ASU通教オンライン eラーニングの手引き

学生用 1.通信科目編

2022.3.22

1

1

0. はじめに

- 2022年度からeラーニングのシステムが大きく変更となります。
- これまで通教オンラインとeラーニングのシステムは別々にありましたが、通教オンラインへ統合しました。
- 学習活動も通教オンラインで行うかたちとなりました。
- 特に在學生はこれまでのeラーニングに慣れている為、通教オンライン内でのeラーニングについて戸惑うこともあると思いますが、少しずつ慣れていって欲しいと思います。

2

2

1. 通信科目：レポートまたは小テスト + 試験 / レポート、課題のみ

- 通信科目の学習形態として、レポートまたは小テストと科目終末試験を取り組む仕組みとしている科目と、レポートまたは課題のみの科目（国際コミュニケーション演習）があります。
- 科目での学習内容については、まず各科目の「シラバス（科目概要）」にて確認してください。
- 科目終末試験がある科目では、レポートまたは小テストが合格すると科目終末試験を受験することができるようになります。
- eラーニングでレポート、小テストを提出し合格すると、eラーニングで科目終末試験もオンライン受験となります。

3

3

1-1. ログインする

ブラウザでURL
「<https://online.asu.ac.jp>」

を入力するなどして通教オンラインにアクセスします。

学生証に記載の①User IDと②Passwordをそれぞれ欄に入力し③ [LOGIN] を押します。

4

4

1-2. ログイン直後の画面

(右画面は開発中画面のため
実際と異なる部分があります)

履修登録している科目が表示されています。下へスクロールすると他も見ることができます。

①履修時期 (🔄)で履修登録した時期に
合わせる必要があります)

- ①科目名
- ②取り組むべき学習項目
- ③科目のページに進む

このページに戻るときには④🏠を
クリックします。

手続きや講義内容などについて何か質問
があれば⑤Q&Aの方から願います。

5

5

1-3. クラスプロファイル

各科目のページは「クラスプロファイル」と
呼ばれています。

科目で取り組むべき項目が上部の見出しと
アイコンで表示されています。

見出しの科目名の右にある①📄から、その
科目の「シラバス」を見ることができます。

【授業資料】に **NEW!** が表示されています。
まだ見ていない資料があるという印です。

【課題提出】に **残り1/1件** と表示され
ています。この学習項目に提出すべき項目
が1つあるうちの、残り (=未提出) が
1件ある、ということです。

【テスト】は小テスト、科目終末試験で
す。アイコンに表示されている **残り1/1件**
は、この学習項目に提出すべき項目
が1つあるうちの、残り (=未受験) が1
件ある、ということです。

【コース学習】はそれらが順序立てて並べ
られたページとなります。基本的なここを
見るとよいです。

6

6

(クラスプロファイルのその他)

【クリッカー】使いません。

【WebNote】クラスプロファイル内の項目の下部に【WebNoteに保存】ボタンが表示されていることがあります。それを押すと学習を振り返る時に探して見ることがここからできるようになります。

【プロジェクト】教員から指示がある場合にのみ使います。この科目を履修している全員が閲覧、書き込み等ができます。

【学習状況】この科目の学習進捗状況を概観することができます。

7

7

1-4. コース学習

【コース学習】に入ると、①その科目の概要や②取り組み方や流れなどを見ることができます。

③【全て開く】④【全て閉じる】というボタンは、科目の【目次】ごとに閉じたり開いたりすることができますので、一括して行いたい場合に使います。通常はすべて開いた状態です。

⑤【目次】項目には学習進捗状況を示す⑥バーが表示されています。【目次】以下に含まれている⑦学習項目それぞれにこの進捗状況に反映される項目かどうか、方法がある場合にはそれが表示されています。反映の方法が示されていない場合(⑧【進捗反映: 反映されます】という記述)にはその項目の閲覧が方法となります。⑨【未学習】や【未読】などと表示されているものは一度も閲覧等を行っていない学習項目となります。

コース学習の種別が⑩順次となっているものは【未学習】や【未読】があると次の学習項目に進みません。上の項目から順番に学習を進めてください。

8

8

(学習項目)

目次に整理されている学習項目は次のとおりです。科目によって構成は異なります。

コンテンツ：1 ページ以上のWebページが用意されていますので、目を通してください。

授業資料：授業に関する記載やダウンロードして使用するファイルがあります。

課題：レポート課題をここからアップロードすることで大学へ提出できます。合格(60点、C以上)すると進捗が反映されます。

テスト：小テストや科目終末試験をここからオンライン受験できます。

のいずれかとなります。詳しくは以下にある科目終末試験の項目を参照ください。

1. 履修方法	• 進捗反映：反映されます。	未学習
2. お知らせ	• 進捗反映：反映されます。	未学習
3. シラバスについて	• 進捗反映：反映されます。	未学習
4. 科目終末試験のポイントと設題集	• 進捗反映：反映されます。	未受験
5. FAQ	• 進捗反映：反映されます。	未受験

レポート課題の進捗 0%

あらかじめレポートをPDF形式にしておいて下さい。添付できるファイルは5つまでです。添付出来るファイルサイズは1つ当たり、最大で10MBになります。

1. PDF提出はこちら (03204a_建築計画学1)	• 進捗反映：反映されます。 • 進捗反映方法：点数取得済(60点以上)	未提出
------------------------------	--------------------------------------	-----

科目終末試験の受験 0%

この科目はラーニングでレポートが合格した場合にオンライン科目終末試験を受験することができます。受験に際して申し込み等手続の必要はありません。

既に会場にて科目終末試験を受験した場合には、オンラインの受験はできません。

オンライン受験に関する詳細は、このコンテンツを参照下さい。

1. 科目終末試験 (03204a_建築計画学1)	• 進捗反映：反映されます。 • 進捗反映方法：点数取得済(60点以上)	未受験
---------------------------	--------------------------------------	-----

9

9

1-5. コンテンツの確認

コンテンツアイコンの右側①ステータスが**未学習**となっている項目は、一度も見えないものです。見ておきましょう。[・進捗反映：反映されます。]と表示されている項目は②**コンテンツ**アイコンや③**項目名**をクリックして内容を確認していくことで学習として認められ、目次の④**進捗バー**が進捗を示すようになります。前述の1-4.の通り、**コース学習**の種別が**順次**の場合は①ステータスが**未学習**にも関わらず⑤⑥⑦などの以降の学習項目をクリックすると⑧**エラー**が表示されます。上の項目から順に学習を進めていきましょう。



全て閉じる

履修について ④ 0%

この科目のレポートの提出方法について

- 第4種郵便による「郵送」
- PDF形式のファイルをeラーニングからアップロードする「PDF提出」

の、どちらかで提出することができます。

この科目はレポートの合格後、科目終末試験を受験し合格すると単位の修得となります。

この科目の科目終末試験の受験方法はレポートの提出方法によって異なります。

- 郵送で合格した場合、所定の手続きの後に各試験会場にて受験
- eラーニングでレポートが合格した場合、eラーニングでオンライン受験

のいずれかとなります。詳しくは以下にある科目終末試験の項目を参照ください。

② ③ 1. 履修方法	• 進捗反映：反映されます。	① 未学習
2. お知らせ	• 進捗反映：反映されます。	未学習
3. シラバスについて	• 進捗反映：反映されます。	未学習
4. 科目終末試験のポイントと設題集	• 進捗反映：反映されます。	未受験

10

10

(コンテンツ内の表示)

いずれかの [コンテンツ] を確認すると右図のような画面に遷移します。

画面の左側に、このコンテンツに含まれる①ページ一覧が表示されています。(右のサンプル画面ではページ一覧に1つだけです。) 現在見ているページには②✓マークが表示されています。

次のページや別のページを読むには①ページ一覧から読みたいページをクリックするか、③下部の矢印をクリックします。

The screenshot shows a course page for '03304a 建築計画学I' with the current page being '履修について'. On the left, a table of contents lists '履修方法' as the first item, marked with a checkmark and circled in red (②). Below the table of contents, a red box highlights the '履修方法' dropdown menu (①) and the navigation arrows at the bottom (③).

The main content area, titled '履修方法', provides details on report submission methods: '第4種郵便による「郵送」' and 'PDF形式のファイルをeラーニングからアップロードする「PDF提出」'. It notes that either method can be used and that passing the course requires passing the final exam. It also lists conditions for passing: '郵送で合格した場合、所定の手続きの後に各試験会場にて受験' and 'eラーニングでレポートが合格した場合、eラーニングでオンライン受験'. A 'WebNoteへコピー' button is visible in the top right.

11

11

(読み終わって戻る時)

通教オンライン全般に言えることですが、直前のコンテンツに戻りたい、前の操作に戻りたい場合には①ブラウザの「戻る(back)」ボタンは使わないで下さい。

戻りたいときには

画面左「○○年度4/10月」の上の**パンくずリスト**を利用する(②前のコンテンツ=リストで1つ左の項目をクリックする)

上部のボタン群のいずれか(例えば③「コース学習」)をクリックする

その中の④「TOP」をクリックすると「クラスプロファイル」をクリックした時の場所に戻ることができます。

The screenshot shows the ASU Tsukyo Online interface. At the top, there's a navigation bar with '共通', '教務', '資格・成績', and 'Q&A'. Below that, a breadcrumb trail shows '03304a 建築計画学I' > '前の授業' > '次の授業'. A red box highlights the 'パンくずリスト' (Breadcrumb List) with a red 'X' over the back button (①) and a red circle around the 'TOP' button (④). Other buttons in the list include '授業資料', '課題提出', 'テスト', 'クリッカー', '授業Q&A登録', 'Web Note', 'プロジェクト', and 'コース学習' (③). Below the breadcrumb list, a '現在の位置' (Current Position) section shows the current page '履修について' and a '履修方法' dropdown menu (②).

12

12

(戻った)

パンくずリストや上部のボタン群によって①コンテンツアイコンから戻った状態です。

閲覧確認した項目についてステータスが②完了という表示に変わっています。授業資料の場合には閲覧等の学習活動を行うと既読に変わります。

また上部の目次項目にある③進捗バーについても学習が進んだことを示すよう、バーの色が伸び、その④割合(%)の数値が増え学習が進んだことが分かります。

The screenshot shows a course page with a progress bar at the top right indicating 20% completion. Below the progress bar, there is a table with two items:

Item ID	Item Name	Status
①	1. 履修方法 • 進捗反映：反映されます。	完了
②	2. お知らせ • 進捗反映：反映されます。	未学習

The progress bar shows a blue segment for 20% completion, with a red segment for the remaining 80%. The table items are numbered 1 and 2, corresponding to the circled numbers in the text.

13

13

1-6. 短大通信教育部 設題集

通教オンラインホーム画面左下の一覧に短大通信教育部 設題集があります。ここをクリックすることで外部サイトの「ASU通教オンライン eラーニング」から試験対策に役立つ「設題集」をダウンロードすることが出来ます。

The screenshot shows the ASU online home page with a list of items. The item '短大通信教育部 設題集' is highlighted with a red box. A red arrow points from this box to the corresponding item in the list below.

大学通信教育部 設題集
短大通信教育部 設題集
設題集の文字化け対策

14

14

(短大通信教育部 設題集)

短大通信教育部 設題集をクリックすると①の画面へと進みます。そこで自身が該当する年度を選択し、②の画面から科目名をクリックすれば、その科目の設題集のダウンロードが実行できます。

① 短期大学 設題集

- 2018年度以前の入学生 履修登録者用設題集
- 2019年度以降の入学生 履修登録者用設題集

② 2019年度以降の入学生 履修登録者用設題集

- 05009_英語 A
- 05114_英語ライティング I
- 05115_英語ライティング II
- 05123_英語実践演習 A
- 00【必修】科目終末試験の受験について (1).pdf
- 05001_哲学.pdf
- 05002_心理学.pdf
- 05003_法学(日本国憲法).pdf
- 05004_経済学.pdf
- 05005_社会学.pdf
- 05006_統計学.pdf

15

15

(設題の例)

右図はサンプルであり実際の設題とは異なる場合があります。

ダウンロードしたを開くと、右図のような設題を見ることができます。

改めて、上部にある①科目コード(コード末尾のaやbは表記されていません)と②科目名、③対象としているテキストを確認して下さい。

科目終末試験の設題には第1設題から第10設題までの10問が予め設けられており、実際の試験ではそのうちの任意の2問が出題される形式のものがあります。その場合、どの2問が出題されるかは試験開始までわからない仕組みとなっています。いずれの設題が出題されても解答できるように学習し解答は設題ごとに事前に作成し受験に備えて下さい。

① 05006 (a)

② 建築計画学 I

③ 第1設題 アノニマス建築について具体例を挙げて説明しなさい。

第2設題 人の集まる空間が日常空間・公共空間について特徴的な事も改めて簡単に説明しなさい。

第3設題 建築を維持できる建築環境を説明しなさい。

第4設題 建築を計画する際、どのような認知を建築すべきか説明しなさい。

第5設題 建築を計画するにあたり、ヒトとヒト、ヒトとモノの距離について建築すべき事項を「アフォーダンス」を使って説明しなさい。

第6設題 高層、中層、低層、コアー型テラスハウスの利点と相違点について、それぞれの特徴を簡単に図を用いて説明しなさい。

第7設題 「成長する家」を説明しなさい。

第8設題 都市計画と建築計画とは何か説明しなさい。

第9設題 住宅内に起こりうる事象への対策方法を説明しなさい。

第10設題 「仮、ジャンプ式の方法」について他の建築法や整理方法などと比較して説明しなさい。

16

16

1-7. レポートの提出や小テストの受験

シラバスに従ってレポート課題の提出や小テストの受験を行ってください。

レポートをeラーニングで提出するにあたり、**1-5.** (10ページ) 同様の条件があります。

レポートの作成は手書きやソフトが指定されている科目もありますが、ワード形式での提出を求められる場合があります。また、web上に直接入力する場合や選択肢を選んで問題に答える場合があります。

コース学習の目次では多くの場合「はじめに」の次の項目として**レポート課題**or**小テスト**があります。直前の「はじめに」の全ての項目が**完了**または**既読**になり、**①進捗バー**が100%になると、**②提出・受験**ができるようになります。



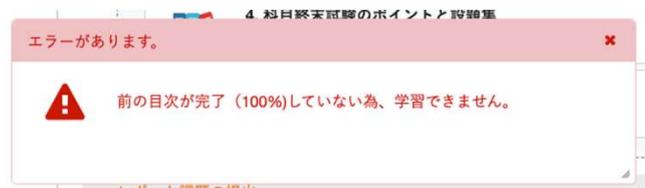
17

17

(直前の項目の進捗が100%でない場合)

コース学習の種別が**順次**の場合は直前の目次に含まれる学習項目のうち**進捗**が反映される条件が設定されているもののいずれかのステータスが**未学習**や**未読**のまま、その次の目次の学習項目をクリックすると**エラー**が表示されます。

エラーダイアログの右上の「×」をクリックしてダイアログを閉じ、前の目次項目の全てを再確認してください。



18

18

1-8. レポートの提出

Wordで作成したレポートをeラーニングからファイルのアップロードという方法で提出ができます。所有するPCにWordがない場合は、Word形式のフリーソフトを使用するか、またはWordに書き出し(変換)するようにしましょう。以下のいずれかから提出に取り掛かることができます。

① ログイン→コース課題
→21ページへ



② クラスプロファイル→課題提出
→20ページへ



③ コース学習→課題
→21ページへ



19

1-8-1. クラスプロファイル→課題提出

レポートを提出したい科目の**クラスプロファイル**を開き、**課題提出**アイコンをクリックすると右図のような**課題一覧**画面に切り替わります。右図の場合は①課題は1つしかありませんが科目によっては一覧に課題が複数あるものもあります。

①課題をクリックすると提出できる画面に切り替わります。



この一覧は右が切れています。右にスクロールすると、切れて見えていなかった②課題に関する様々な情報を確認することができます。右にスクロールできないなどの場合には、③列選択ボタンから、不要な列項目の④チェックを外すことで必要な情報のみ表示させることができます。このチェックリストは下が切れています。縦にスクロールすると、切れて見えていなかったリスト項目を見ることができます。⑤保存ボタンを押すと列選択のチェック状態を保存しておくことができます。



20

課題グループ名	課題名	コース	目次	課題提出開始日時	課題提出終了日時	提出方法	ステータス	未提出	提出回数	再提出回数	再提出期間	提出日時	最終提出者	点数	未確認	作成者	他提出者
①	PDF提出はこちら	03304a 建築計画学1	レポート課題の提出	2021/04/01(月) 00:00	2023/03/21(月) 00:00	ファイル	提出済	○	1回				家田 謙				

1-8-2. 課題提出

1-8-1.のクラスプロファイルから課題提出を経て課題名をクリックすると右図のような課題提出画面に切り替わります。

1-8.①ログインからコース課題、③コース学習から課題もしくは項目名をクリックすると同様※の画面となります。

※ 経路の違いにより①バンクずリストが
ログイン→コース課題「課題提出」
クラスプロファイル→課題提出「課題一覧」課題提出」
コース学習→課題「コース学習」課題提出」
というそれぞれ異なる表記となります。

WordまたはWord形式のファイルを提出する前に今一度、②科目コード及び科目名、③課題内容を確認しておきましょう。

確認できたら添付ファイルの④[+ 選択して下さい]ボタンをクリックします。

21

21

1-8-3. 添付ファイル

レポートや課題として添付するファイルの名称は、「科目コード、科目名、学籍番号、氏名、レポート/試験等の種別」にしてください。

添付が正常に出来ると右図のように①ファイル名とファイルサイズが表示されます。

複数のファイルに分けて添付する場合には、引き続き②[+ 選択して下さい]ボタンをクリックして行うことができます。

添付できるファイルについて、1つの課題提出につき1つまで、ファイルサイズ(容量)の上限は1ファイル10MBまでに制限されています。

添付したファイルを確認するには③[ダウンロード]ボタンを押すことでパソコン等にダウンロードでき、見ることができます。

添付するファイルを間違えた場合には右の④ゴミ箱アイコンを押すと、最下部の⑤[確定]ボタンを押すまでは取りやめる事ができます。

22

22

1-8-4. 一時保存

提出ではなく、作業を中断する場合など、①[一時保存]ボタンを使うと、添付した状態を保存しておくことができます。

ファイルを添付した状態で①[一時保存]を押すと②ダイアログボックスが表示されますので、③[✓OK]を押します。一時保存が成功すると画面右上に④半透明のインフォメーションがしばらく表示された後消えます。

一時保存すると、課題提出の最下段に⑤更新日時の行が増え、最後に一時保存した日時が表示されます。

一時保存の状態は[TOP]に戻ったりログアウトしても保たれています。



23

23

1-8-5. 提出の「確定」

レポートを課題提出に添付や一時保存しただけでは提出したことになります。①[○確定]ボタンをクリックします。②「確定します。よろしいですか?」と書かれたダイアログが表示されます。③[OK]ボタンを押します。確定処理が始まり、処理が終わると画面右上に④半透明のインフォメーションがしばらく表示され消えます。

課題提出の表の最下段に⑤提出日時の行が増え、確定処理された日時と氏名などが表示されます。

確定処理後は[一時保存]ボタンはなくなります。反対に⑥[WebNoteへコピー]ボタンが表示されます。WebNoteについては1-3. (クラスプロファイルその他)を参照して下さい。

これでレポートの提出が完了しました。



24

24

1-8-6.レポート提出 確定後の差し替えと 取り下げ

レポートの提出確定後に、例えば

- ・別の科目のレポートを提出してしまっただことに気がついた
- ・完成していないレポートを出してしまった
- ・第2課題を添付していなかった

という「取り下げ」「差し替え」を行いたい場合があります。添削開始前であればそれが可能です。その時の手順を示しておきます。

その対象となるレポートの課題提出に行き、添付ファイルのファイル名の右にある①ゴミ箱アイコンをクリックします。すぐに②ファイル名がなくなった表示に切り替わります。

「差し替え」であれば、この状態から1-8-2.から1-8-5.の手順で[+選択して下さい]ボタンから[○確定]で出来ます。

添削開始前

添削中

ボタンも消えています。
しかし日時は消えていません。

25

(添付ファイルなし = エラー)

添付ファイルの右にある✔は必須項目であることを示しています。

添付ファイルがない状態、あるいは削除した状態で①[○確定]を押すと、②ダイアログが表示されます。ここで添付していないことに気がついた場合には③[×キャンセル]ボタンを押して作業に戻ることができます。④[✓OK]を押すと⑤エラーが表示されます。エラーダイアログの右上にある⑥[×]を押して閉じ、作業に戻ります。

確定します。よろしいですか?

OK (4) キャンセル (3)

エラーがあります。 (5)

添付ファイルを選択してください。 (6)

26

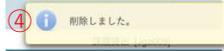
26

(取り下げ=確定の削除)

提出確定後の「取り下げ」は、その対象となるレポートの**課題提出**に行き、表の左下にある①[削除]ボタンをクリックします。②削除の確認ダイアログが表示されます。



③[✓OK]ボタンを押します。



確定の削除の処理が完了すると画面の右上に④半透明のインフォメーションが表示されて消えます。これで⑤添付ファイルも⑥日時の方も消え初期状態になり「取り下げ」が出来ました。

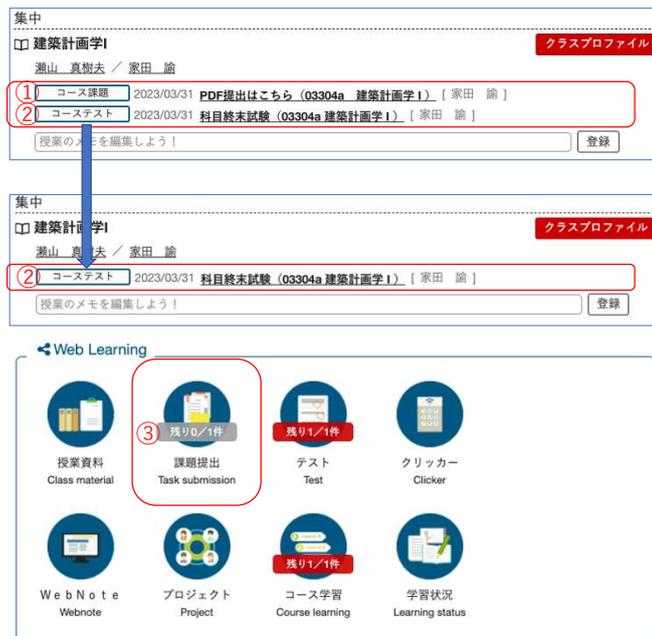


27

1-8-7. 提出確定後

レポート提出を確定すると、ログイン後の画面では当該科目の①**コース課題**は提出が済んだので表示がなくなり②**コーステスト**だけになっています。これは学習が進んだことを意味します。

当該科目のクラスプロフィールを開いた場合も同様で、③**課題提出**アイコンに表示されていた残り課題数が「0」になり、他に提出する課題がないグレー表示に変わっています。これも学習が進んだことを意味します。



28

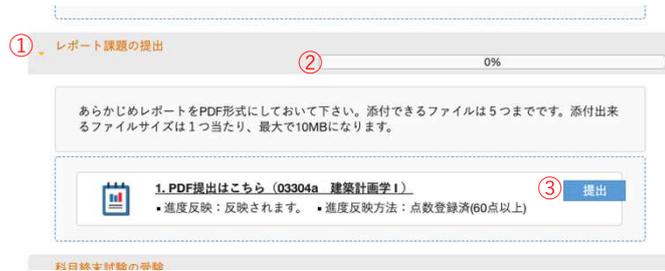
28

(コース学習の表示)

レポート提出を確定すると、当該科目のコース学習では①レポート課題の提出の進捗バーに変化はありません。これは②進捗反映方法が添削の結果が合格である(60点以上)かどうか依存しているためです。

レポートが提出済みであるかどうかをここで確認するには項目の右側にある③ステータスが「提出」に変わっていることで判断できます。

自動添削の小テスト(中間試験)の場合、提出確定後すぐに結果を確認でき、合格点以上であれば進捗バーも併せて進みます。



29

29

1-9. 添削の進捗

レポートの提出を確定すると科目担当の先生に、その旨の通知があり、添削が始まります。

先生による添削が始まると、1-8-6.の通り、その対象となるレポートの①課題提出の表示が右図の様になり、「差し替え」や「取り下げ」は出来なくなります。

添削中でも②[添付資料を確認]ボタンをクリックすると、提出を確定したレポートをダウンロードすることは出来ます。



30

30

1-9-1. 添削の確認

添削が完了すると、ログイン後に該当科目の**クラスプロファイル**をクリックすると、「課題提出」アイコンに**NEW!**が増えていることで添削が完了したことが判ります。その項目をクリックして詳細を確認することもできますが、まずは**コース学習**から確認していきましょう。



31

31

(コース学習の進捗)

「コース学習」の中にあるレポート課題の提出・小テストの**①進捗バー**が100%に変わっています。これは提出したレポート・小テストの添削・採点が終わり、且つ、合格（60点以上）であったことを意味します。

また、レポートに対する点数が「**・取得点数:**」に表示されている科目もあり、簡便に知ることができます。

詳しい添削内容については「**課題（テスト）**」アイコンをクリックしてください。



32

32

1-9-2. フィードバック

レポート課題の場合、担当教員からのフィードバックがオンライン画面上である場合があります。

課題を出した時と同じような課題提出画面に切り替わります。そのページの上半分くらいは以前と同じ課題内容が表示されています。

ページの間あたりに自分が提出したものがあります。さらにスクロールして下部を確認してください。

下までスクロールすると、**フィードバック・採点結果**という項目を確認することができます。**フィードバック欄**に添削された内容が書かれています。

教員から添付物がある場合には**①添付資料を確認**ボタンの脇にファイル名が表示されていますのでダウンロードして内容を確認してください。

一番下の欄に**点数**が表示されています。**②60点以上**がレポート合格です。合格していたら科目終末試験をオンライン受験できます。

課題内容	
課題グループ	
課題名	PDF提出はこちら (03304a 建築計画学 I)
課題提出期間	2021/04/01(木) 00:00 ~ 2023/03/31(金) 00:00
	レポート作成の後、PDF形式にしたものをここへ提出することができます。

さらに下へスクロールする。

フィードバック・採点結果	
フィードバック	<p>【レポート評価：S】</p> <p>第1課題：(S)『京都市伊根町の舟屋集落』について、丁寧に資料を集めて分析、考察を行ったことが判ります。今回、対象としたのが集落ですので舟屋と共に母屋(おもや)の様子がある資料としてはレポートの4ページ目となり、貴重なものですが、これらの範囲を含む範囲があると更によいと思います。舟屋だけで生活が完結するわけではないので、母屋も含めて考えてみると新たな発見があるでしょう。論議に逃げるかもしれませんが、インターネットで『神代屋一郎著作アークイア』を検索し、見てみてください。リノベーションされているという話題に触れていますので、発展的に、そうした事例についても調べてみると面白いと思います。</p> <p>第2課題：(S)『熊本県宮保田藩第一屋敷』について、様々な資料に基づいてまとめられていることが判ります。古谷誠章さんや上野千鶴子さんの視点を交えることで客観性を担保することはレポートとして有用です。「岡山の家」を引用しながら「ゲート的なシステム」を説明した点は明快で評価できます。レポートの3ページに山平理輝氏の言葉として「間」という語がありますが、このことについて「間論」として山平氏は論じてまとめられています。共有部分をどう考えるか、ということは集落住宅を考えるとあたって大変重要なところで正解はありませんが、●●さんは課題を通して学んだことが多くあったものと思います。機会があれば「くまもとアートポリス」による他の集落住宅についても調べてみると面白いと思います。</p>
添付ファイル	添付資料を確認 ①
スタンプ	
点数	95 ②

WebNoteへコピー

33

33

1-9-3. 再提出の状態

提出したレポート・小テストが添削・採点の結果「不合格」となり、再提出が必要となる場合があります。

先の1-9-1、1-9-2.の手順で確認したところ、提出前のような状態になっている場合です。

これは次の提出を受け付けているということです。

課題内容	
課題グループ	
課題名	PDF提出はこちら (03304a 建築計画学 I)
課題提出期間	2021/04/01(木) 00:00 ~ 2023/03/31(金) 00:00
課題内容	レポート作成の後、PDF形式にしたものをここへ提出することができます。 学習の流れ 1. 作成したレポートをPDF形式にする。 2. 次項にて指定している提出方法、場所へPDF形式にしたレポートを提出する。 3. eラーニングにてレポートに対する講評とレポートの成績が出される。 4. eラーニングにてレポートが合格した場合には合格次票、申し込み手続きなしでeラーニングにて科目終末試験が受験できる。 (郵送にてレポートが合格の場合、各会場で受験する場合には郵送にて科目終末試験を申し込み、申込時に希望した日付、会場にて科目終末試験を受験する。) 5. 科目終末試験の評価後、大学から総合評価を通知される。
添付ファイル	
課題提出方法	ファイル提出
コース	03304a 建築計画学 I
目次	レポート課題の提出

課題提出	
添付ファイル	<input type="button" value="＋ 選択してください"/>
コメント	<input type="text"/>

34

34

1-9-4. 再提出に向けて

再提出に向けて、不合格であった理由を前回の提出に対するフィードバックから知っておく必要があります。

科目のTOPあるいはリボンから、①課題提出アイコンあるいはボタンをクリックして詳しく見ていきましょう。

課題一覧に、②同じ課題名が2つ、あるいはそれ以上になっています。これは1回目提出、2回目提出、という具合で増えていきます。基本的には上から1回目提出、2回目提出の順になっています。横にスクロールするなどすると、何回目の提出であるか確認できます。

右の図であれば、③1回目の方の課題名をクリックすると、先生からのフィードバックを読むことができます。



35

35

1-9-5. フィードバックの確認

課題提出の画面に切り替わります。

画面を下へスクロールすると、自分が提出したレポート、課題が課題提出にあります。

更にもう下に、フィードバック・採点結果があります。

フィードバックに、講評が書かれています。添削されたレポートや先生からの資料がここに添付されていることもあります。よく読んで合格を目指してください。

これに従って書き直したものを提出する方法は、1回目の提出と同様です。



36

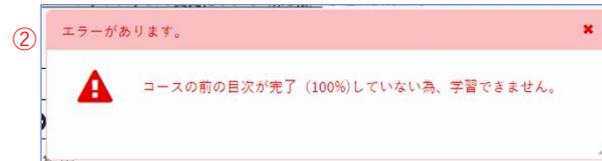
36

1-10. 科目終末試験

eラーニングから提出したレポート課題（小テスト）に合格すると、科目終末試験をオンライン受験できます。

レポートが合格していると、ログイン直後のページ内に表示されている科目の項目① **コーステスト** から直接受験ページへジャンプすることができます。

ここで②エラー表示が出る場合にはレポートが不合格であったことを手早く知ることができます。レポートが合格していないと学習が完了していないわけです。その場合には前のページの要領でクラスプロファイルから進み課題提出からフィードバックをしっかりと読んで再提出に臨みましょう。詳細は後述します。



37

37

1-10-1. 受験前に

1-6.短大通信教育部 設題集で解説したように、10設題から2設題が出題される形式の試験がある場合には、予め10設題それぞれに対応した解答を作成し準備済みであることを確認しましょう。

ファイル提出する場合には、ファイル名は「学籍番号_氏名_科目コード_科目名_設題番号」

などのようにしてください。

(他の科目の解答や違う設題の解答を添付して不合格になるケースがあります)



- 大学通信教育部 設題集
- 短大通信教育部 設題集
- 設題集の文字化け対策

38

38

1-10-2. テスト情報

コーステストからジャンプすると、**テスト情報**のページが表示されます。

①**テスト説明**に受験に際しての細かな注意事項が書かれていることもあるため、今一度、精読してください。設題集で予め示されている10設題から、ランダムに出題される2設題に解答するものや数十問の選択式問題に解答するものなど形式は様々です。

一番下の②**テスト実施**ボタンを押すと科目終末試験をいつでも自分のタイミングですぐに開始することができます。

テスト情報

2022年度4月

月曜日
火曜日
水曜日
木曜日
金曜日
土曜日
日曜日

最新結果
自然史実証 (03301a)
血圧実証 (03327a)
監査 (03351a)
シナリオ実証 (03389a)
建設計画1 (03304a)
C.I.D. (高度) (03392a)
実習

テストグループ

科目終末試験
テスト名
科目終末試験 (03304a_建設計画1)
この科目はeラーニングレポートが活用された場合にオンライン科目終末試験を実施することができます。試験に際して申し込み手続きの必要はありません。
常に会場にて科目終末試験を実施した場合には、オンラインの受験はできません。

【受験上の注意】
試験時間は60分です。あらかじめ公表された10設題から、受験開始時に指定された2設題に答えます。
オンラインで受験する場合は、制限時間内であれば1つ目の設題の途中で2つ目の設題に移り、再び1つ目の設題に戻ることもできます。試験中の設題で切り替えることが可能です。ブラウザの「戻る」は使用しないでください。また複数のウィンドウを開くとエラーになる恐れがあります。あらかじめブラウザの戻るボタンを押して下書きに保存される「次へ」でも戻る内容は保存されます。
解答内容は記述で、1,000文字を上限として解題欄に入力してください。
科目終末試験は試験の開始と同時に指定された設題についてそれぞれ所定の解答欄に入力してください。このとき、あらかじめご自身で別のファイルを用意しておいた答案の文章をコピーして、所定の解答欄に貼り付けても構いません。
文字だけでなく図などを用いて回答する設題もあります。その場合にはファイルをアップロードする方法で用意しておいた図などを用いた回答ファイル (PDFまたはJPEG形式) を提出することができます。アップロードできるファイルの数は3つまでで1つあたり最大10MBまでです。アップロードするファイルには引用箇所をつづねなくして開くことはできません。図や写真など、あるいはパソコンで撮影して作成したものは回答ファイルとして使用できません。

添付ファイル

テスト方法区分 WEB
テスト区分 随時試験
テスト期間 2021/04/01(木) 00:00~2023/03/31(金) 00:00
再テスト可否区分 教員指定により可
満点 100点
テスト時間 60分
コース 03304a_建設計画1
目次 科目終末試験の受験
時間表区分 残り時間
問題表区分 --問題無効
問題表形式 ドリル
テスト回数 1回

② テスト実施

39

39

1-10-3. テスト実施

前述したように科目終末試験には様々な形式のものがありますが、今回は10設題からランダムに2設題出題される形式のものを実施する場合について説明します。

テスト実施ボタンを押すと右図のような画面に切り替わり、試験が始まります。

右図の場合、1つ目の問題として第5設題が出題されました。①**選択してください**ボタンを押すとファイルを添付できます。**1-10-1.受験前**の様に準備したファイルの内、該当するファイルを添付してください。

うまく添付できたら②**添付したもののファイル名**が表示されます。③**テスト一時保存**ボタンを押して④**次へ▶**を押し2回目へ進みましょう。

科目終末試験 (03304a_建設計画1)
テスト期間: 2021/04/01(木) 00:00~2023/03/31(金) 00:00 テスト時間: 60分 残り時間: 59:53 (60分)

【問題1】
【問題2】

【問題1】
第5設題 建物を計画するにあたり、ヒトとヒト、ヒトとモノの距離について注意すべき事項を「アフォーダンス」を使って説明しなさい。

① 選択してください

後で確認 次へ▶

○ テスト提出 テスト一時保存

【問題2】
第9設題 橋を計画するにあたり、ヒトとヒト、ヒトとモノの距離について注意すべき事項を「アフォーダンス」を使って説明しなさい。

② 選択してください

③ 添付したもののファイル名

ダウンロード 9999999_実習大綱_03304a_建設計画1_第5設題.pdf 89KB

後で確認 次へ▶ ④

○ テスト提出 テスト一時保存 ③

40

40

1-10-4. 2 問目

2 問目も同様に、事前に用意したファイルを添付して解答していきましょう。

②の箇所添付が確認出来たら③を押し、**一時保存**しましょう。

これで2問とも解答できたのでテストを終えてもよいですが、念のために1問目を確認したい場合には④◀**前へ**ボタンを押して1問目に戻ることができます。1問目にも2問目にも**○テスト提出**ボタンがありますので、どちらで押してテストを終えても構いません。

テスト実施時間は60分で、**テスト実施**ボタンを押したときから⑤右上にカウントダウン表示されています。解答作業を慌てず行ってください。

※1, 2問目が1つの画面にまとめて表示されていたり、解答欄に解答文を直接入力する形式になっている場合があります。また科目によって解答方法も様々なので、シラバスやテスト説明を熟読しておきましょう。

科目終末試験 (03304a 建築計画学 I)
テスト期間: 2021/04/01(木) 00:00~2023/03/31(金) 00:00 テスト時間: 60分

【問題1】

【問題2】

第2設題 住宅計画について人口構成の長期的変化が及ぼす影響について将来的な事も含めて簡単に説明しなさい。

① 選択してください

◀ 前へ 後で確認

○ テスト提出 テスト一時保存

②

ダウンロード 9999999_授業資料_03304a_建 89KB
建築計画学 I_第2設題.pdf

④ ◀ 前へ 後で確認

○ テスト提出 テスト一時保存 ③

⑤ 残り時間: 47:03 (60分)

41

41

1-10-5. 試験終了

○テスト提出ボタンを押すと、①のダイアログが表示されて即時に科目終末試験は終了となります。OKを押してダイアログを閉じて下さい。

画面は試験開始時の様に切り替わります。ただし受験後ですので一番下にあった**テスト実施**ボタンは②無くなっています。学習が進んだ事を意味します。

またログイン直後の画面、あるいは画面左上の home を押した画面で確認できる履修科目のリストでは**学習が進んだこと**で **コース学習**、**コーステスト** が③なくなっていることが分かります。

試験が添削されるのを待ちましょう。

03/04/01(木) 00:00 ~ 2023/03/31(金) 00:00 テスト時間: 60分

解答内容を提出しました。
結果は、教員評価後に確認できます。

OK

時間表示区分	残り時間
問題表示区分	一覧表示
問題出題形式	ドリル
テスト回数	1回

②

集中

□ 建築計画学 I シラバス照会 クラスプロフィール

通山 真樹夫 / 家田 諭

③ 全修

理由

42

42

1-10-6. 添削確認

科目終末試験の添削結果を確認するには、ログイン直後の画面で当該科目の①クラスプロフィールをクリックします。

当該科目のトップページに切り替わります。いつものように②コース学習から科目終末試験へ進んで、テスト項目をクリックしてもよいですし、ここで直接③テストアイコンをクリックしてもよいです。上部リボンの④テストボタンでもよいです。

受験が完了したら採点が完了するまでお待ちください。



43

43

1-10-7. 結果照会

画面がテスト一覧に切り替わります。ステータスが**結果公開中**になっていれば科目終末試験の添削が終わっています。一覧表を右へスクロールすると①結果照会ボタンがありますので、クリックします。

コース学習から科目終末試験をクリックすると、受験した時と同じような画面が表示されます。一番下までスクロールすると、添削が終わっていれば①結果照会のボタンがあります。クリックしてください。



44

44

1-10-8. 設題ごとの 点数

解答ごとの点数を確認することができます。

問題の表示方法が1画面1問の場合に、別の解答の点数を確認するには受験時と同じ操作です。下部の**次へ▶**あるいは**◀前へ**ボタンを押す、あるいは左の**【問題1】****【問題2】**を押して切り替えることができます。

出題された問題の冒頭に○や△、×がついています。50点満点の場合のみ○が付きます。×は不合格です。

不合格（片方あるいは両方に×）の場合には、学習のしおりに従って再試験の申し込み手続きを行ってください。手続き完了後に再受験可能となります。

科目終末試験 科目終末試験 (03304a 建築計画学 I)
テスト期間：2021/04/01(木) 00:00~2023/03/31(金) 00:00 テスト時間：60分

テスト実施日時	2022/02/16(水) 22:42	テスト回数	1回
満点	100点	合計点数	95点
		最終点数	95点

【問題1】	【問題1】 (50点)
【問題2】	第6設題 建物を計画するにあたり、ヒトとヒト、ヒトとモノの距離について注意すべき事項を「アフォーダンス」を使って説明しなさい。

学習者回答	添付資料を確認
点数	50点/50点
問題解説	

次へ ▶

45

45

1-10-9. 科目終末試験の再受験

科目終末試験が60点未満は不合格です。再試験の手続きを行い、受理されると再受験が可能となります。

通常通り科目終末試験の画面に進むと、再受験が可能であるかどうか**結果照会**から**①テスト回数**の数が増えて、**②テスト実施**に変わっていることで確認ができます。**②テスト実施**を押して試験に臨んでください。

① テスト回数	2回
② テスト実施	

46

46

1-11. 成績照会

レポートあるいは課題のみの科目では、その添削が終わると総合成績がその後に入力されていきます。

レポート、小テスト+科目終末試験の科目も、両方が完了次第、総合成績が入力されていきます。

その科目の総合成績を確認するには、ログイン直後の画面（①home画面）にあるメニュー項目の「資格・成績▼」から、②「成績照会」を選択することで確認ができます。

試験採点完了後、総合成績が成績照会画面に反映されるまでに2週間程度を要します。

